

り災状況報告書

神戸市職員共済組合

様式 2-12

組合員 記号・番号	記号 1	所属	〇〇局〇〇課	
	番号 123456		電話 〇〇〇-〇〇〇〇	
り災組合員氏名	共済花子	り災 日時	令和 6年 10月 20日 午後8時 30分ごろ	
り災した物件の 所在地	神戸市中央区加納町6丁目5-1			
住居	火災保険加入	次のいずれかに☑を入れてください。 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (<input checked="" type="checkbox"/> 保険金支給対象 <input type="checkbox"/> 保険金支給対象外 <input type="checkbox"/> 不明)		
	住居の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自家所有 <input type="checkbox"/> 借家 (民間) <input type="checkbox"/> 借家 (公社等) <input type="checkbox"/> その他 ()		
	構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> レンガ・ブロック造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	床面積	延べ面積 122.55 m ² のうち、被災面積 122.55 m ² (複数階の場合 内訳 1階 122.55 m ² 2階 . m ² 3階 . m ²)		
	住居の平面図 (り災した箇所は、マーカーや朱書で囲むなどの形で分かるようにしてください。複数階ある場合は、全ての階について記入してください。なお、別紙に記載して添付する形でも構いません。)	北 ↑ 別紙のとおり		
り災の状況 (火災の場合は火元や出火の原因についても分かる範囲で記載してください。自家所有の場合は、り災不動産の処分状況(見込)についても記載してください。)	令和6年10月20日に台風〇〇号通過による増水で〇〇川の堤防が決壊して氾濫したため、自宅が全面床上浸水60センチメートルとなる被害を受けた。 このため、別紙記載のとおり自宅内の床材・衣類・電気器具等が使用不能となる損害が発生した。			
(水害の場合) 最高水位	床上 60 センチメートル	床下	センチメートル	
家財	別紙「家財損害状況内訳書」のとおり (下記のいずれかの理由により省略する場合は、下の☑に入れてください。) (<input type="checkbox"/> 全損となった / <input type="checkbox"/> 損害が支給基準(全体の5分の1)を満たさない) ため、添付を省略します。			
り災の状況は上記のとおりであることを報告します。		令和 6年 10月 31日		
住所		神戸市中央区加納町6丁目5-1		
組合員(請求者)の 氏名		共済花子		